

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員一人ひとりが、自身の長所、短所を把握し仕事につく。	自覚を持つ。	職員会議を利用し、基本理念の確認を行なう。基本理念の内容を踏まえ、職員個々がケアにあたる。	6ヶ月
2	18	日常生活の中から、本人の出来る事を引き出し、自身を持って頂く。	地域密着型の基、家庭的な環境を大切にし、安心した生活を送って頂く。	一人ひとりに合わせて、出来る事(余暇活動、基本動作等)を無理なく行なって頂けるよう声掛け、見守りを行なう。地域、家庭との連携を密にし、行事等を通し、交流を深める。	3ヶ月
3	36	利用者の思い、人格を尊重する。	職員、利用者とのお互いの信頼関係を築く。	言葉使い、態度に注意し、接遇を大切にする。職員会議、研修会を通し、見直し、情報の共有を行なう。	3ヶ月
4					
5					